



第101号 令和3年
7月1日



お元気だより
合併号



～そだてようみんなの力で愛の輪を～



東小



泉小



矢小



川崎小



安沢小

ある日の学童保育館の 子どもたち

発行 社会福祉法人
矢板市社会福祉協議会
編集 社協だより編集委員
矢板市扇町二丁目4番19号
TEL 0287-44-3000
印刷 株式会社 幕 巻

目次

- 令和2年度決算報告、3年度予算・事業計画 2、3
- イラストカード募集・他 4
- ご協力ありがとうございます 5
- ご利用ください 6、7
- お元気だより 8～11
- おもいやり福祉講座 12

令和2年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会決算書

社会福祉法人矢板市社会福祉協議会の理事会(5月)・評議員会(6月書面決議)において、令和2年度の収支決算が承認されましたのでお知らせします。

貸借対照表 令和3年3月31日現在

資 産 の 部	
	当年度末(単位:円)
流動資産	97,168,587
現金預金	90,584,106
事業未収金	6,510,131
前払費用	74,350
固定資産	333,191,511
基本財産	1,000,000
定期預金	1,000,000
その他の固定資産	332,191,511
建物	1
車輛運搬具	5
器具及び備品	815,265
投資有価証券	302,000,000
貸付事業貸付金	2,339,000
退職手当積立基金預け金	17,694,060
財産調整資金積立資産	8,512,145
公共施設負担金	831,035
資産の部合計	430,360,098

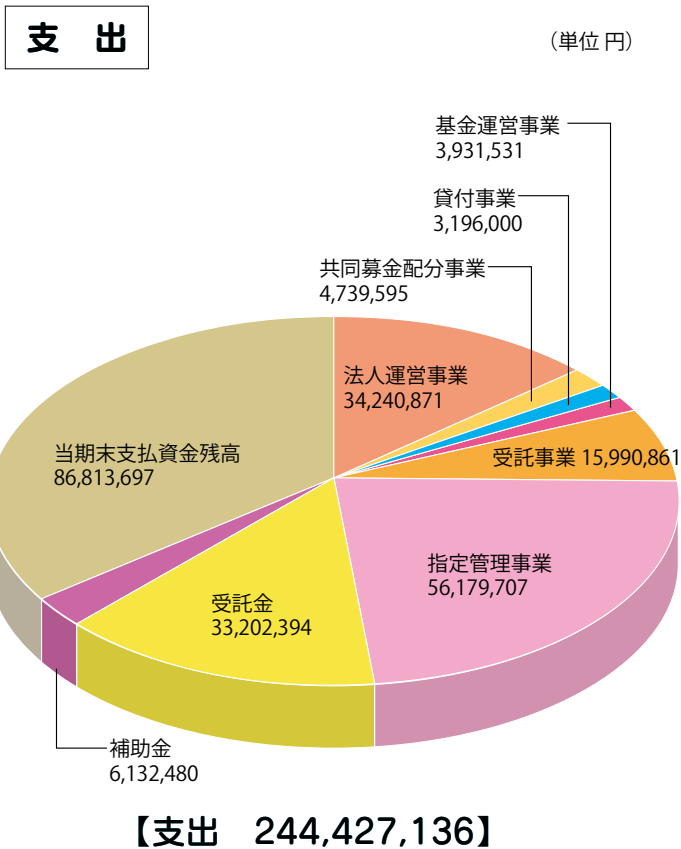
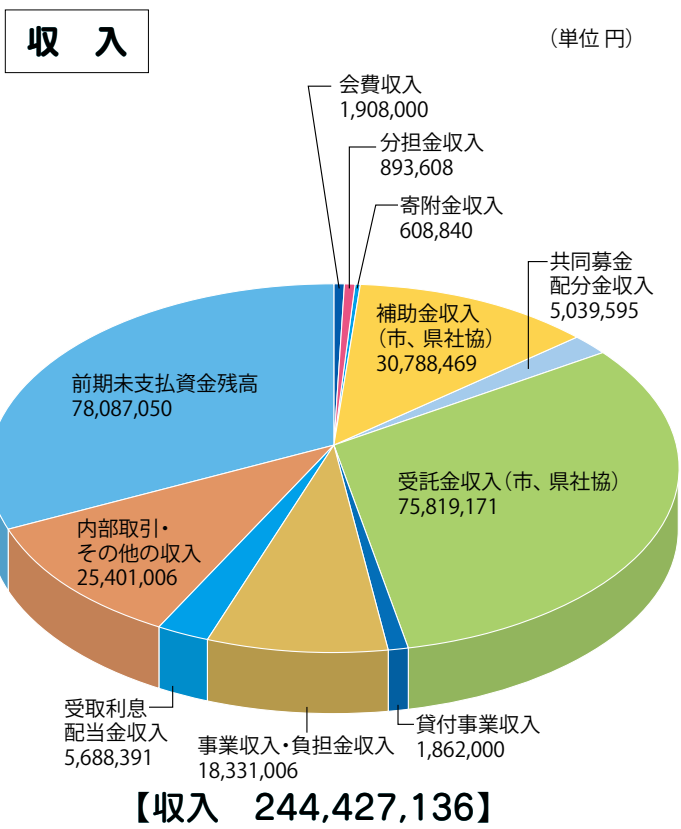
負 債 の 部	
	当年度末(単位:円)
流動負債	12,558,058
事業未払金	9,572,264
預り金	20,930
職員預り金	757,696
前受金	4,000
賞与引当金	2,203,168
固定負債	19,262,720
退職給付引当金	19,262,720
負債の部合計	31,820,778

純 資 産 の 部	
	当年度末(単位:円)
基本金	1,000,000
基本金	1,000,000
その他の積立金	8,512,145
財政調整資金積立金	8,512,145
次期繰越活動増減差額	389,027,175
次期繰越活動増減差額	389,027,175
(うち当期活動増減差額)	11,561,323
純資産の部合計	398,539,320
負債及び純資産の部合計	430,360,098

◎社協会費の納入にご協力ください

矢板市社会福祉協議会は、市民の皆様、事業所等の方々からお預かりする「会費」で福祉事業を展開しています。会費には、自治会を通じてお願いする普通会費(一口200円)、個人や法人等にお問い合わせの特別会費(一口3,000円)、賛助会費(一口1,000円)、施設にお願いする施設会費(一口5,000円)があります。今年度もご協力をお願いいたします。

令和2年度決算報告

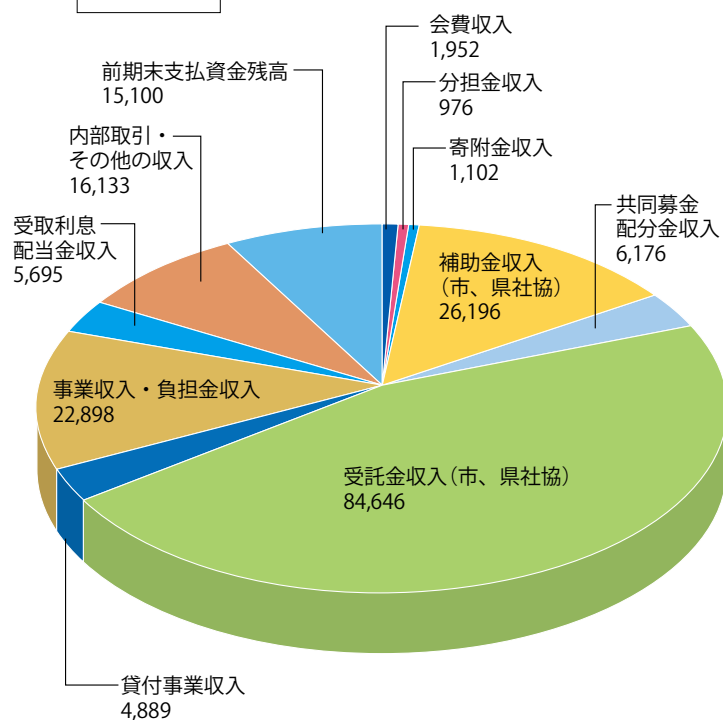


令和3年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会予算書

令和3年度予算書

収入

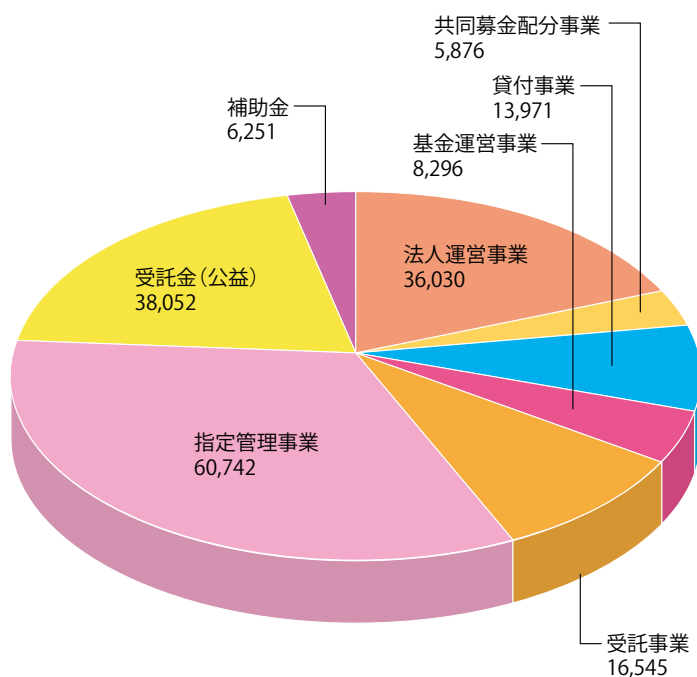
(単位:千円)



【収入 185,763】

支出

(単位:千円)



【支出 185,763】

令和3年度事業計画

経済的支援

- ◎小口資金の貸付
- ◎善意銀行資金の貸付
- ◎高額療養費の貸付
- ◎生活福祉資金の貸付
- ◎法外援護費(乗車券)の支給
- ◎歳末見舞金の支給
- ◎生活困窮者自立支援事業(自立相談・家計改善)
- ◎キッチンやいた事業

障がい者・高齢者支援

- ◎リフト付きワゴン車貸出事業
- ◎視覚障がい者向け「声の広報」事業
- ◎生活支援体制整備事業
- ◎お元気ポイント事業
- ◎老人給食サービス
- ◎ひとり暮らし高齢者愛の訪問事業
- ◎福祉機器(車椅子など)貸出
- ◎介護用品(紙おむつ等)支給事業
- ◎日常生活自立支援事業(あすてらすやいた)
- ◎法人後見事業

子育て支援

- ◎ファミリーサポートセンターの運営
- ◎矢板市子ども未来館の管理運営
- ◎学童保育館の管理運営
- ◎子育て地域コミュニティ等育成支援事業

福祉教育の推進・ボランティア活動支援

- ◎福祉教育推進費の交付
- ◎福祉のこころ推進校の認定
- ◎福祉啓発イラストの募集
- ◎疑似体験セット貸出
- ◎ボランティア活動の推進(啓発、連絡調整など)

広報活動

- ◎やいた社協だよりの発行
- ◎ホームページの更新

相談事業

- ◎心配ごと相談
- ◎無料法律相談
- ◎成年後見相談

募金活動

- ◎共同募金
- ◎歳末助け合い募金
- ◎災害時における募金

自主財源の確保

- ◎会員会費
- ◎寄附金の受入
- ◎有価証券等による資産運用

各種講座・イベントの開催

- ◎手話奉仕員養成講座
- ◎障がい者福祉ボランティア育成講座
- ◎介護サポーター入門講座
- ◎ボランティアサマースクール
- ◎福祉まつり
- ◎福祉のつどい

各種団体活動支援

- ◎矢板市地域手をつなぐ親の会
- ◎矢板市身体障害者福祉会
- ◎矢板市シニアクラブ連合会
- ◎矢板市更生保護女性会
- ◎やいた未来クラブ



赤い羽根共同募金の応援イラストカードを募集!

皆さんは赤い羽根共同募金がどのようなことに活用されているか知っていますか?
赤い羽根共同募金をたくさんの方に知ってもらえるよう、募金活動を推進するためのイラストを募集します。
たくさんのご応募お待ちしております。



- 募集内容** 赤い羽根共同募金の周知啓発を目的としたイラストカードを募集し、入賞作品は、市内で配布するポケットティッシュのデザインとして活用します。
- 応募資格** 市内在住または通学する小中高等学校の児童生徒
- 応募用紙** 矢板市社会福祉協議会窓口で配布。ホームページでもダウンロードできます。
- 応募方法** 7月20日(火)～9月3日(金)の期間に下記のいずれかの方法で応募してください。
①矢板市社会福祉協議会に設置された応募箱に投函
②矢板市社会福祉協議会へ郵送 ※9月3日消印有効
- 審査方法** 会長賞、小・中・高等学校部門ごとの最優秀賞、優秀賞を審査選考します。
- 発表** 社協だより、当協議会HPで入賞者及び作品を発表します。
- 副賞** 入賞者には、図書カードを贈呈します。
- 備考** 入賞作品は、当協議会の広報事業に活用し、著作・使用权は当協議会に属するものとします。

お元気ポイント事業に参加しませんか?

お元気ポイント事業は、事前に登録した人が、市の認めるボランティア活動や生きがいづくり活動(きらきらサロンやシニアクラブ活動など)に参加することで、その実績に応じて商品券などと交換可能なポイントが交付されるしくみです。楽しく活動しながら、健康づくりや生きがいづくりを行なってみませんか?

詳細は、社会福祉協議会までお問合せください。



矢板市地域 手をつなぐ親の会

5月30日(日)に参加者20名で長峰公園の清掃活動を行いました。



第26回 グラウンドゴルフ大会

5月20日(木)第26回グラウンドゴルフ大会を実施しました。
シニアクラブ連合会会員が、103名参加しました。



ご協力ありがとうございます

令和3年2月1日～
6月15日受付分
(敬称略)

＜地域福祉振興基金(高原基金)＞

- ・沼田律子(香典の一部として) 50,000円
- ・連合栃木那須地域協議会 12,000円
- ・お元気ポイント活動者 40,400円
- ・(有)フジタ興産 100,000円
- ・日本棋院矢板支部 614,287円



日本棋院矢板支部様

※お詫びと訂正

第100号(令和3年3月1日発行)において「地域福祉振興基金(高原基金)」に以下の誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

(誤) 矢板市グラウンドゴルフ協会 2,000円 → (正) 矢板市グラウンドゴルフ協会 20,000円

＜善意銀行＞

- ・お元気ポイント活動者 14,600円
- ・矢板駅前コンフォート 67,207円
- ・匿名 2,725円
- ・匿名 1,617円
- ・窓口募金箱 6,555円



＜善意銀行預託＞

- ・やすらぎの会 …白菜10株、大根28本、ネギ5束、ほうれん草4束、バッグ10ヶ、小物入10ヶ、他
- ・村上利夫 じゃがいも2袋
- ・相馬浩之 車いす
- ・ほほえみ会…切干大根3袋、乾燥わかめ7袋
- ・しおやみそクラブ代表 大島一枝…みそ80kg
- ・JAしおのや女性会 米、みそ、他
- ・齋藤修 たけのこ50本
- ・連合栃木那須地域協議会 タオル
- ・塩谷南那須地区農業士会……玄米60kg
- ・匿名の方々から 玄米30kg、タオルケット、薄掛ふとん、タオル、衣類、うどん1箱、大根2袋、ねぎ2袋、卵50個、小梅2袋、他



塩谷南那須地区農業士会様

🌻🌻 ～募集しています～ 🌻🌻

🌻 ボランティア連絡会団体登録 🌻

★随時受付けております。市内のボランティアグループや市民活動グループの横の連携と、情報交換するために各団体のプロフィールを自由にご覧いただけます。

🌻 音訳ボランティア(簡単なパソコン操作ができる方) 🌻

- ★活動内容 目の不自由な方へ、市の広報・社協だより・議会だより等をDAISY(パソコンを使用してCDに編集)で郵送します。
- ★活動場所 きずな館又は自宅
- ★活動時間 隔月2回(年12回)日時、日程はグループで協議

キッチンやいた
一食でつながる人と地域



寄附の登録をお願いします

🌻 米・野菜・食品 (消費期限が1か月以上あるもの)
生活に困窮している方、老人給食等で使わせていただきます。



地域で子育て 矢板市ファミリーサポートセンター

1. 会員数(5月31日現在)

総会員数	313人
提供会員	93人
依頼会員	193人
両方会員	27人

2. 令和2年度活動状況

102件

主な活動内容

★学童保育の迎えと習い事への送り

.....60件



困りごと・悩みごとはこちらまで!

◆無料法律相談会

- 日時：毎月第3木曜日(休日等の場合は翌日) 9時～12時
- 場所：きずな館 2F会議室
- ◎予約制 相談日前々月の1日から受付します。

◆心配ごと相談

- 日時：毎週火曜日(第2火曜日、祝日を除く) 9時～12時
- 場所：きずな館 2F会議室
- ◎予約不要 直接おいでください。

◆成年後見無料相談会

- 日時：奇数月第3水曜日 10時～12時
- 場所：きずな館 2F会議室
- ◎予約制 事前に予約が必要です。
- 問い合わせ・予約受付

無料で貸し出しています

◎リフト付ワゴン車

無料です。ガソリン代だけがかかります。

(返却時にガソリンを満タンにする)

利用する3日前(土・日を除く)までに社会福祉協議会にお申し込みください。

電話予約もできます。

◎車椅子(大人用・子ども用)

一時的に車椅子が必要な方にお貸ししています。

◎きずな館2F会議室

ボランティア活動を目的としたグループが無料で利用できます。

*ボランティア登録が必要

月～金曜日 午前9時～午後5時

土曜日 午前9時～午後3時

利用申し込み 事前に電話で予約してください。

休館日 日曜日、国民の祝日、12月29日～1月3日

令和3年度 ボランティア保険 加入受付中

保険料(1名あたり) (団体割引20%適用済 過去の損害率による割増引適用)

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円

〈基本プランに加入される方へ〉

基本プランでは地震、噴火、津波に起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。



権利擁護センター あすてらすやいた

高齢の方や障がいのある方の権利と財産を守り、地域で安心して自立した生活を送れるようにお手伝いするのが、権利擁護センター「あすてらすやいた」です。

◎次のようなことでお困りの方はお気軽にご相談ください。

- ・日常的な金銭の管理に不安がある
- ・福祉サービスの利用手続き等の手伝いをしてほしい
- ・通帳や印鑑等の保管に不安がある
- ・一人暮らしの生活に不安がある など

◎必要に応じて次のような3つのサービスを利用することができます。

◆金銭管理サービス

本人に代わって預貯金の出し入れ、公共料金や家賃の支払い等を行います。

◆生活支援サービス

様々なサービスについての情報提供や専門家の紹介、サービス申し込み手続きの代行や、本人に同行して支援等を行います。

◆書類等の預かりサービス

預金通帳、権利書、保険証書、実印等を安全に保管します。

ご利用までの流れ

1 相談の受付

(窓口または電話で)



3 契 約



2 利用の打合せ

(担当者がうかがって一緒に支援計画を作成します)



4 サービスの開始

(直接、生活支援員がサービスを開始します)



問い合わせ ☎43-8700 (あすてらす専用)

愛の訪問事業

社会福祉協議会では、**80歳以上のひとり暮らしの方**の安否確認を主な目的として、ヤクルトの無料配付を行っています。

こんな方が

利用できます。

- ♥ 80歳以上でひとり暮らしの方
(同一建物・同一敷地内または、近隣に
近親者が居住している場合は対象外)

- ♥ 介護サービス等(デイサービス・ホームヘルパー・高齢者給食サービス)を週2回以上利用していない方

老人給食サービス

社会福祉協議会では、高齢者を対象に栄養のある食事を提供するとともに、安否確認を主な目的として、お昼にお弁当を届けます。(1食200円、週1回配付)

こんな方が

利用できます。

- ♥ 70歳以上でひとり暮らしの方、
高齢者のみの世帯の方
(同一建物、同一敷地内または近隣に
近親者が居住している場合は対象外)

- ♥ 介護サービス等(デイサービス・ホームヘルパー・愛の訪問事業)を週3回以上利用していない方

申し込み・問い合わせ 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000



仲間づくり・健康づくり

2021年7月 第8号

お元気だよ

シニアボランティアセンター
(矢板市社会福祉協議会内)
矢板市扇町二丁目4番19号
☎ 44-3000



中いきいきクラブ (中公民館)

愛の兜づくり



できあがった兜を持って記念撮影！



折り方のわかる人が、
みんなに教えます。



つるし飾りづくり



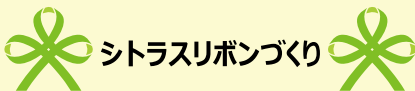
苦労しましたが、完成！



色とりどりのシトラス
リボンができました！



いきいき体操教室



シトラスリボンづくり

昨年度はコロナ禍のため思うような活動はできませんでしたが、懐メロ、いきいき体操教室、お楽しみ会をはじめ、保育園との交流会も実施することができました。例年は七夕飾りを行っていましたが、昨年は屋外で「ぐるぐる輪投げ・ボール遊び」など工夫して、園児と楽しいひと時を過ごしました。またつるし飾りの伝達講習やシトラスリボンづくりに協力し、できたものを社会福祉協議会に届けました。5月には、戦国武将直江兼続の「愛」の兜を手引きを参考にしながら、みんなで折りました。こうした時だからこそ、参加者同士のふれあいの機会をつくり、親睦を図ることが大切だと思います。



【中いきいきクラブ】
代表 岡本 光正



矢板市社会福祉協議会は、地域で暮らす様々な人たちが、世代や分野を超えて連携・協働し、高齢になっても安心して暮らし続けられるまちを目指して、地域の助け合い・支え合いを推進しています。



片岡長生会（シニアクラブ）

～春の交通安全運動立哨～



シニアクラブ会員が手づくりしたチョコちゃんなどの衣装で、通行する車に安全運転を呼びかけました。コロナ禍でできる地域活動を続けています。

山和会（ボランティア団体）

～踊りで元気を届けたい～



これまで市内の介護施設を訪問して、踊りを披露する活動を続けてきました。コロナ禍で介護施設に伺い交流することはできませんが、踊りの様子を撮影し、施設のみなさんに見てもらうことで、私たちの元気を届けられたらと思っています。

※地域活動の様子を掲載していきます。ぜひ情報をお寄せください。

お元気ポイント事業説明会を実施しました

お元気ポイント事業

きらりんサポーター変更に伴い、サロン、シニアクラブの代表や役員の方へ、あらためて事業の説明を行いました。

36 団体 58 名が出席しました。



4月22日



4月26日



4月27日

令和 3 年 1 月から、サロン、シニアクラブでは、「にこにこメイト活動手帳（生きがいづくり活動）」のポイント管理のみとなりました。

「きらりんサポーター活動手帳（地域ボランティア活動）」については、市高齢対策課、介護施設、社会福祉協議会がポイントを付与します。

お元気だよりでは、高齢者のみなさんの元気な活動や地域で行なわれている福祉活動を紹介しています。コロナ禍でできることは限られてしましますが、「何か活動してみたい！」と思うことがあれば、生活支援コーディネーターまでお気軽にご連絡ください。





思いやり福祉講座 ～福祉のこころ推進校 矢板高校～



5月31日、6月1、2、3日に、新入生を対象とした思いやり福祉講座を実施しました。
シトラスリボン運動について学びながら、新型コロナウイルス感染症への差別防止や街中で
見かける福祉のロゴマーク当てクイズを通して、思いやりのこころを育みました。



地域のみなさんの話し合いの場(第2層協議体)



高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らすためには、住民同士の助け合い・支え合いがとても大切です。第2層協議体では、地域で行なわれている助け合い活動や「こんな手助けがあったらいいな」と思うことなどの情報交換・話し合いを行っています。

矢板 助け合いの会 「やさしい手」

第4金曜日
14:00～

会場：生涯学習館

※会場変更となる月があります。

泉 ほっちの会

第3金曜日
14:00～

会場：泉公民館

片岡 ささえあいの会

第4水曜日
14:00～

会場：片岡公民館

関心のある方の参加をお待ちしております！まずはお気軽に、社会福祉協議会までご連絡ください。
※新型コロナの状況により、休止となることがあります。



手話奉仕員養成講座



5月12日から、手話奉仕員養成講座が開講しました。

受講者10名が、全40回の講座を受け、入門・基礎課程の修了を目指します。



事務局だより

「私はまだまだ余命ではなく、今を生きていますから」
これは、新型コロナウイルスから回復した御年百歳の女性の言葉です。薄いブルーのアイシャドウ、半袖ニットには金のペンダント、記者会見でいでしたちは、およそイメージする百歳とは遠いものでした。氣功を日課とし、V字バランスや前屈を披露する姿も映しだされました。座右の銘は「今を楽しく」だそうで、前向きに生きる姿勢が、その真直ぐな背中にも表れているような気がしました。

「残り人生」とか「もう〇〇歳だから」なんて思っていますか？今年度も感染症対策を取りながら事業を実施していきます。コロナに負けず、「今」を楽しく一緒にしましょう。お待ちしております。

あとがき

地球温暖化で今年は梅雨に入るのがとても早くなりまして、皆さん、長い梅雨をどのようにお過ごしですか。もうすぐ暑い夏ですね。そして、新型コロナウイルスのワクチンが希望している市民の方に早く行き届きますように。

(シロネコ)